

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年8月13日

【四半期会計期間】 第97期第1四半期(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

【会社名】 日本石油輸送株式会社

【英訳名】 Japan Oil Transportation Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 森田 公生

【本店の所在の場所】 東京都品川区大崎一丁目11番1号

【電話番号】 (03)5496 - 7671

【事務連絡者氏名】 総務部長 松井 克浩

【最寄りの連絡場所】 東京都品川区大崎一丁目11番1号

【電話番号】 (03)5496 - 7671

【事務連絡者氏名】 総務部長 松井 克浩

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)
当社北海道支店
(札幌市白石区流通センター三丁目1番29号)
当社東北支店
(仙台市宮城野区宮城野三丁目2番1号)
当社関東支店
(川崎市川崎区日ノ出二丁目9番10号)
当社中部支店
(四日市市朝日町3番2号)
当社関西支店
(大阪市北区小松原町2番4号)
当社九州支店
(福岡市東区箱崎埠頭二丁目1番4号)

(注)上記のうち、北海道、東北、中部および九州の各支店については、金融商品取引法の規定による備置場所ではありませんが、投資者の便宜のため備え置きます。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次 会計期間	第96期 第1四半期 連結累計期間		第97期 第1四半期 連結累計期間		第96期	
	自 至	平成24年4月1日 平成24年6月30日	自 至	平成25年4月1日 平成25年6月30日	自 至	平成24年4月1日 平成25年3月31日
売上高 (千円)		7,096,425		6,815,831		30,472,786
経常利益 (千円)		134,985		70,718		773,381
四半期(当期)純利益 (千円)		107,565		83,515		543,701
四半期包括利益又は包括利益 (千円)		269,551		16,064		608,773
純資産額 (千円)		14,883,366		15,545,621		15,662,216
総資産額 (千円)		25,854,050		26,140,675		27,296,521
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)		3.25		2.52		16.43
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)						
自己資本比率 (%)		57.6		59.5		57.4

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社および当社の関係会社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社に異動はありません。

なお、当社は、第1四半期連結会計期間からセグメントを変更しております。変更内容については、「第4 経理の状況 1 四半期連結財務諸表 注記事項（セグメント情報等）」に記載の通りであります。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生または前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社および連結子会社）が判断したものであります。

(1) 経営成績の分析

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策の効果等を背景に、緩やかな回復に向っておりますが、依然として海外経済の下振れリスクもあり、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く物流業界におきましては、景気が徐々に回復に向かうなか、国内貨物輸送量の改善が期待されておりますが、その水準はなお低く、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、顧客から信頼され選択される物流パートナーとして、安全で高品質な輸送の提供に努めるなか、既存顧客との関係強化および新規顧客の開拓に向けた営業活動を展開し、輸送量の確保を図ってまいりました。また、事業領域の拡大に向け、新しい輸送容器の開発に加え、海外事業展開等の新規事業にも、積極的に取り組んでまいりました。

しかしながら、石油輸送事業における震災に対応した振替輸送の終了や化成品輸送事業における需要減等を受け、当第1四半期連結累計期間における売上高は6,815百万円（前年同期比4.0%減）となり、営業損失は34百万円（前年同期は34百万円の営業利益）、経常利益は70百万円（前年同期比47.6%減）、四半期純利益は83百万円（同22.4%減）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

（石油輸送事業）

石油輸送事業につきましては、ガソリンや灯油の輸送が堅調に推移したものの、震災に対応した振替輸送が前年9月に終了したことに加え、油槽所の閉鎖等の影響もあり、売上高は減少いたしました。

この結果、当事業における売上高は3,478百万円（前年同期比4.9%減）となりました。

（高圧ガス輸送事業）

高圧ガス輸送事業につきましては、LNG（液化天然ガス）輸送において、前年度下期に開始した産業用の新規輸送による増加があったものの、出荷基地の変更やLPG（液化石油ガス）輸送の需要減もあり、売上高は減少いたしました。

この結果、当事業における売上高は1,726百万円（前年同期比1.8%減）となりました。

(化成品・コンテナ輸送事業)

化成品輸送事業につきましては、石油化学製品の国内需要が伸び悩むなかで、全体的な輸送量の減少に加え、既存のリース物件における料金改定等の影響もあり、売上高は減少いたしました。

コンテナ輸送事業につきましては、生育が順調であった北海道・九州地区における野菜類の需要が増加したものの、民間流通米や清涼飲料水等の需要減により、売上高は減少いたしました。

この結果、当事業における売上高は1,567百万円（前年同期比6.8%減）となりました。

(その他事業)

平成25年3月より新規参入した太陽光発電事業につきましては、好天に恵まれ順調に稼働しており、当事業における売上高は42百万円となりました。

(2) 財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間末の総資産は26,140百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,155百万円減少いたしました。

流動資産は3,792百万円となり、前連結会計年度末に比べ446百万円減少いたしました。これは主に季節変動による受取手形及び売掛金の減少によるものであります。固定資産は22,347百万円となり、前連結会計年度末に比べ709百万円減少しております。これは主に減価償却の進捗による機械装置及び運搬具、リース資産等の減少によるものであります。

負債は10,595百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,039百万円減少いたしました。これは季節変動による支払手形及び買掛金の減少や、短期借入金およびリース債務の減少によるものであります。純資産は15,545百万円となり、前連結会計年度末に比べ116百万円減少いたしました。これは四半期純利益の計上と配当の支払い、その他の包括利益累計額の減少によるものであります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末と比べ2.1%上昇し、59.5%となりました。

(3) 事業上および財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当連結会社の事業上および財務上の対処すべき課題に重要な変更および新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

該当事項はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	60,000,000
計	60,000,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成25年6月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成25年8月13日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	33,229,350	同左	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数は1,000株であり ます。
計	33,229,350	同左		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成25年6月30日		33,229,350		1,661,467		290,602

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成25年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成25年3月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 99,000 (相互保有株式) 普通株式 109,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式 32,807,000	32,807	
単元未満株式	普通株式 214,350		
発行済株式総数	33,229,350		
総株主の議決権		32,807	

(注) 1 証券保管振替機構名義の株式4,100株は「完全議決権株式(その他)」に4,000株(議決権4個)および「単元未満株式」に100株含めて記載しております。

2 「単元未満株式」には当社保有の自己株式822株が含まれております。

【自己株式等】

平成25年3月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 日本石油輸送株式会社	東京都品川区大崎 1-11-1	99,000		99,000	0.30
(相互保有株式) 日本オイルターミナル 株式会社	東京都千代田区有楽町 1-10-1	109,000		109,000	0.33
計		208,000		208,000	0.63

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(平成25年4月1日から平成25年6月30日まで)および第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	373,403	595,625
受取手形及び売掛金	3,258,541	2,574,241
その他	607,033	622,962
流動資産合計	4,238,977	3,792,829
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	5,440,079	5,131,610
コンテナ(純額)	2,263,649	2,185,619
土地	5,111,957	5,102,781
リース資産(純額)	3,533,210	3,291,135
その他(純額)	1,768,989	1,757,175
有形固定資産合計	18,117,886	17,468,322
投資その他の資産		
投資有価証券	3,996,496	3,923,967
その他	943,160	955,556
投資その他の資産合計	4,939,656	4,879,523
固定資産合計	23,057,543	22,347,845
資産合計	27,296,521	26,140,675
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,747,760	1,320,239
短期借入金	1,076,514	803,298
未払法人税等	109,821	81,306
賞与引当金	556,000	651,795
役員賞与引当金	96,530	52,670
その他	2,331,548	2,257,068
流動負債合計	5,918,175	5,166,379
固定負債		
リース債務	2,393,543	2,248,454
退職給付引当金	2,507,113	2,438,144
修繕引当金	279,849	248,702
その他	535,624	493,373
固定負債合計	5,716,129	5,428,674
負債合計	11,634,305	10,595,054
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,661,467	1,661,467
資本剰余金	290,602	290,602
利益剰余金	12,996,618	12,947,616
自己株式	30,880	31,022
株主資本合計	14,917,808	14,868,664
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	744,407	676,956
その他の包括利益累計額合計	744,407	676,956
純資産合計	15,662,216	15,545,621
負債純資産合計	27,296,521	26,140,675

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	7,096,425	6,815,831
売上原価	6,577,879	6,346,740
売上総利益	518,545	469,091
販売費及び一般管理費	484,492	503,580
営業利益又は営業損失()	34,053	34,488
営業外収益		
受取利息	76	30
受取配当金	42,903	39,497
固定資産賃貸料	60,764	55,942
持分法による投資利益	27,173	18,795
雑収入	29,762	34,268
営業外収益合計	160,680	148,534
営業外費用		
支払利息	25,116	21,017
固定資産除売却損	¹ 5,150	¹ 1,397
固定資産賃貸費用	26,592	18,369
雑損失	2,888	2,543
営業外費用合計	59,747	43,327
経常利益	134,985	70,718
特別利益		
国庫補助金	2,700	21,303
固定資産売却益	² 73,756	² 29,664
補助金収入	-	57,470
特別利益合計	76,456	108,437
特別損失		
固定資産圧縮損	³ 2,502	³ 21,077
減損損失	5,502	-
その他	1,130	-
特別損失合計	9,135	21,077
税金等調整前四半期純利益	202,307	158,077
法人税等	94,741	74,562
少数株主損益調整前四半期純利益	107,565	83,515
少数株主利益	-	-
四半期純利益	107,565	83,515

【四半期連結包括利益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	107,565	83,515
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	371,626	68,029
持分法適用会社に対する持分相当額	5,490	578
その他の包括利益合計	377,117	67,451
四半期包括利益	269,551	16,064
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	269,551	16,064
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日至平成25年6月30日)	
(1) 連結の範囲の重要な変更	該当事項はありません。
(2) 持分法適用の範囲の重要な変更	該当事項はありません。

(会計方針の変更等)

当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日至平成25年6月30日)	
(会計方針の変更)	該当事項はありません。
(会計上の見積りの変更)	該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日至平成25年6月30日)	
税金費用の計算	当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(四半期連結貸借対照表関係)

当社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行5行と当座貸越契約および貸出コミットメント契約を締結しております。当座貸越契約および貸出コミットメントに係る借入未実行残高等は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
当座貸越極度額および貸出コミットメントの総額	6,200,000 千円	6,200,000 千円
借入実行残高	800,000 千円	500,000 千円
差引額	5,400,000 千円	5,700,000 千円

(四半期連結損益計算書関係)

1 タンク車、コンテナ等の除売却損であります。

2 固定資産売却益の内訳は次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
土地	73,756 千円	29,664 千円

3 固定資産圧縮損は、国庫補助金の受入により取得価額から直接控除した額であります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
機械装置及び運搬具	2,502 千円	21,077 千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)およびのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
減価償却費	754,820 千円	785,443 千円
のれんの償却額	7,075 千円	千円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	132,520	4.00	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	132,518	4.00	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単

位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	石油輸送	高圧ガス輸送	化成品・ コンテナ輸送	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,657,517	1,757,646	1,681,261	7,096,425		7,096,425
セグメント間の内部 売上高又は振替高	102,827		1,383	104,211	104,211	
計	3,760,344	1,757,646	1,682,645	7,200,636	104,211	7,096,425
セグメント利益又はセ グメント損失()	50,340	21,157	63,236	34,053		34,053

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	石油輸送	高圧ガス 輸送	化成品・ コンテナ 輸送	その他 (注)1	計		
売上高							
外部顧客への売上 高	3,478,990	1,726,278	1,567,701	42,861	6,815,831		6,815,831
セグメント間の内部 売上高又は振替 高	103,678	2,660	3,133		109,472	109,472	
計	3,582,668	1,728,938	1,570,835	42,861	6,925,303	109,472	6,815,831
セグメント利益又 はセグメント損失 ()	40,183	19,341	13,677	11,358	34,488		34,488

(注)1 報告セグメントの「その他」は、太陽光発電事業であります。

(注)2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、「化成品・コンテナ輸送」に含まれていたLNGコンテナ輸送を、管理区分の変更に伴い「高圧ガス輸送」に含めております。これにより、前第1四半期連結累計期間については、変更後の区分により作成しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(金融商品関係)

四半期連結財務諸表規則第17条の2の規定に基づき、注記を省略しております。

(有価証券関係)

四半期連結財務諸表規則第17条の2の規定に基づき、注記を省略しております。

(デリバティブ取引関係)

当社グループはデリバティブ取引を行っていないため、該当事項はありません。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額および算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	3円25銭	2円52銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額	107,565千円	83,515千円
普通株主に帰属しない金額	該当事項はありません。	該当事項はありません。
普通株式に係る四半期純利益金額	107,565千円	83,515千円
普通株式の期中平均株式数	33,101,643株	33,100,847株

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 8 月 8 日

日本石油輸送株式会社
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 金子 能 周

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 宮 下 卓 士

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている日本石油輸送株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間(平成25年4月1日から平成25年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、日本石油輸送株式会社及び連結子会社の平成25年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。